

■グランドデザイン概成版の要点（前回協議会からの主な変更点等）

①まちづくりの具体化（p5）**内容修正**

- ・導入する都市機能や空間整備など，土地利用計画の実現性を高めるため，まちづくりの具体化に向けて検討するとともに，それを踏まえ，公募時期を見直し。

②次世代社会インフラ（プラットフォーム）（p7）**追加**

- ・次世代社会インフラを導入するにあたっての基本戦略(案)と分野別サービス(案)について追加。

③空間整備の方針（公園の考え方）（p8）**内容修正**

- ・北エリアの公園の配置については，貝塚駅へのアクセス道路を整備したうえで，貝塚駅にふさわしい駅前空間を創出するため，賑わい・交流機能の導入に向けて，公園の配置について検討し，グランドデザイン策定までに反映。

④都市景観形成への配慮（p17）**追加**

- ・周辺地域や環境と調和する空間形成や建築物等のデザインに関する項目について追加。（「5. (8)都市景観形成への配慮」）

- ・「5. (2)オープンスペース」や「5. (3)歩行者空間」に関連する内容についても，各項目へ追加。

⑤環境共生（p22）**追加**

- ・循環型社会の形成やエネルギーの有効活用，環境技術の活用，自然環境との共生の取り組みについて追加。（「7. 環境共生」）

⑥安全・安心への配慮（p23）**追加**

- ・防災や防犯，ユニバーサルデザインの項目について追加。また，福岡市における防災機能の考え方を参考記載。（「8. 安全・安心への配慮」）

⑦まちづくりマネジメント（自治協議会との関係性）（p25）**内容修正**

- ・エリアマネジメント組織による自治協議会と連携した，まちづくり活動実施や入住民などへの情報提供や参加や，入住民等の自治会への参加について再整理。

※共通（整備ルール等の構成（p1））

- ・整備ルール等を「基本的事項」または「努力事項」として整理してきたが，新たに「検討の方向性」として再整理

グランドデザインの構成（案）（資料2 p1抜粋）

- グランドデザインの位置づけ等
 - グランドデザインの位置づけ
 - グランドデザインの構成
 - 整備ルール等の構成
- まちづくりの概要
 - 箱崎の歴史
 - これまでの検討概要
 - まちづくりに向けた基本方針

3 まちづくりの全体像

4 次世代社会インフラ
（プラットフォーム）

5 空間整備の方針

- 空間整備の考え方
- オープンスペース（広場・公園等）
- 歩行者動線
- 自動車動線
- 自転車動線
- 緑空間の確保
- 歴史の継承
- 都市景観形成への配慮

6 都市機能配置の方向性

7 環境共生

- 循環型社会の形成
- エネルギーの有効活用
- 九大の環境技術活用
- 自然環境との共生
- その他

8 安全・安心への配慮

- 防災性の向上
- 防犯への配慮
- ユニバーサルデザイン

9 まちづくりマネジメント